

(建築基準法第12条第5項による報告事項資料作成要領様式)

コンクリート工事施工結果報告書

建築主事様

提出日 年 月 日

報告書	建築主	氏名	住所	電話		
	工事監理者	()級建築士 ()登録第 号 氏名 住所	事務所名	電話		
	施工者	会社名 建設業の許可(大臣・知事)登録第 号 住所	代表者	電話		
設計者	()級建築士 ()登録第 号 氏名 住所	事務所名	電話			
建築工事名称						
建築場所						
確認	確認年月日	年 月 日	確認番号 第	号		
建築物の概要	敷地面積	m ²	建築面積	m ²	述べ面積	m ²
	階数	地上 階 地下 階	主要用途	構造		
計画報告書	提出済	提出日 (年 月 日)	未提出			
特定行政庁指定研修注3	工事監理実務者	氏名 研修機関 ()登録番号 ()	連絡先	電話		
	工事施工監理実務者	氏名 研修機関 ()登録番号 ()	連絡先	電話		
	下請工事施工者		住所	電話		
	下請工事施工実務者	氏名 研修機関 ()登録番号 ()	連絡先	電話		
圧送従事者	変更の有無	有 無	変更有の場合は、変更前・変更後を併記すること。			
	氏名 研修・検定機関 ()登録番号 ()	会社名 及び住所				
圧送・配置計画						
<配筋検査>の最も小さい値(cm)	部位	土に接しない部分			土に接する部分	
	柱	屋外		屋内		
	屋根版	屋外		屋内		
	床版	下端		上端		
	はり	屋外		屋内		
	耐力壁	屋外		屋内		
非耐力壁	屋外		屋内			

使 用 材 料	変更の有無	無	有	変更有の場合は、変更前・変更後を併記すること（変更前→変更後）														
	セ メ ン ト	品名・(種別)・製造工場		混 和 材 料	品名・(種別)			レ デ イ ミ ク ス ト コ ン ク リ ー ト	製 造 会 社 ・ 工 場 名									
									JIS 表示許可番号					工事現場までの距離・所要時間				
														km 分				
材 料	細 骨 材 注 4	産地・(種別)		塩分 (%)	洗い試験によって失われる量 (%)	粘土塊量 (%)	アルカリ骨材反応試験方法 判定	粗 骨 材 注 4	産地・(種別)・寸法 (mm)		最大	粘土塊量 (%)	アルカリ骨材反応試験方法 判定					
														合・否				
打 込 結 果	調 合 計 画 番 号																	
	打 込 箇 所																	
	打 込 年 月 日																	
	コ ン ク リ ー ト の 種 類																	
	設 計 基 準 強 度 (kgf/cm ²)																	
	品 質 基 準 強 度 (N/mm ²)																	
	呼 び 強 度																	
	ス ラ ン プ (cm)																	
	空 気 量 (%)																	
	温 度 (°C)																	
	塩化物測定結果(kg/m ³) 注5																	
	使用塩化物測定器																	
	供試体養生方法(現水/標準)																	
	圧縮強度試験所名称																	
果	構 造 体 コ ン ク リ ー ト の 圧 縮 強 度 検 査 (kgf/cm ²) 注6	7 日																
		28 日																
		日																
ガ ス 圧 接	ガス圧接継手抜取検査 試験方法 検 査 結 果 (左抜取検査 右外観検査)																	
考 察	強度試験結果について			塩化物量測定結果について				ガス圧接継手について				受 付						
	アルカリ骨材反応対策について				運搬・打込み作業状況について													
	打説後のコンクリート養生について				その他(骨材の品質、不具合の処置等)													

注1 工事終了後必ず提出すること。

注2 この報告書とともにコンクリート工事関係の報告書等(構造体コンクリートの圧縮強度試験結果報告書、ミルシート、圧接部試験結果報告書、その他)を持参のこと。

注3 コンクリート工事に関する研修を特定行政庁が指定する場合は記入のこと。

注4 工事期間中に指定試験所で行った海砂を含む砂の塩分、山砂を含む砂の洗い、及び砂・砂利・砕砂・砕石の粘土塊量試験の試験結果報告書を別に添付し、この欄には最大値を記入。

注5 工事期間中に行った塩化物量測定の測定結果報告書を別に添付し、この欄には最大値を記入。

注6 工事期間中に指定試験所で行った圧縮強度試験(昭56建告第1102号)の試験結果報告書を別に添付し、この欄には平均値を記入。